

各ファイルの作成に当たっての留意事項

1 各項目の記録に当たっての留意事項

(1) 半角文字の「, (カンマ)」の取扱い

半角文字の「, (カンマ)」は、各項目の区切り以外には記録しない。

〈例〉 金額を記録する場合

正 : 1234567890

誤 : 1, 234, 567, 890

(注) 1 負の数値を記録する場合

負の数値を記録する場合については、半角文字の「- (マイナス)」の1文字を含め、「レコードの内容及び留意事項」の「入力文字基準」欄に定める文字数以内の半角文字を記録する。

なお、正の数値を記録する場合には、半角文字の「+ (プラス)」の記録は不要である。

2 各項目の区切り以外に「, (カンマ)」を記録する場合

各項目の区切り以外 (例えば名称等) に「, (カンマ)」を記録する場合には、全角文字の「, (カンマ)」を記録する。

(2) 利率、割合又は税率を記録する場合

利率、割合又は税率 (以下「利率等」という。) を記録する場合、「レコードの内容及び留意事項」の「入力文字基準」欄に定めがある場合においては、その内容により記録する。

〈例〉 利率等を計算した結果、0.102345...であった場合で、

「入力文字基準」欄に「整数2文字以内・小数は4文字以内」

「留意事項」欄に「小数点以下3位未満は切り上げる」と記載がある場合 (百分率 (%) 表示以外)。

正 : 0.103

誤 : 0.102 (小数点以下3位未満を切り上げていない。)

誤 : 0.1023 (「. (小数点)」を除いて小数を4文字表示している。)

誤 : 10.2 (百分率 (%) で表示している。)

(注) 1 小数を含む数値を記録する場合には、半角文字の「. (小数点)」の1文字を含め、「レコードの内容及び留意事項」の「入力文字基準」欄に定める文字数までの半角文字を記録する。

2 「レコードの内容及び留意事項」の「留意事項」欄に百分率 (%) による記録について記載がある場合には、百分率 (%) により記録することとするが、「留意事項」欄に記録方法について指定がない場合には、百分率 (%)、分数等、任意の方法により記録しても差し支えない。

(3) 記録すべき申告事項等がない場合

記録すべき申告事項等がない項目は、項目の区切りを表す半角文字の「, (カンマ)」のみを記録する (CSV形式では、必ず半角文字の「, (カンマ)」で各項目が区切られていなければならない。)

① 最終項目の欄に記録すべき申告事項等がない場合

〈例〉 正 : 前の項目,

誤 : 前の項目 (前の項目が区切られていない。)

② 最終項目の欄以外で、記録すべき申告事項等のない項目の欄がある場合

〈例〉 記録すべき項目が3項目あるが、2つ目の項目に記録すべき事項がない場合

前の項目,, 後の項目

(4) 記録すべき申告事項等が複数ある場合

記録すべき申告事項等が複数行に跨る場合は、レコードごとに改行を行う。

〈例〉 「売掛金（未収入金）の内訳書」の場合（摘要欄に記録すべき事項がない場合）
3, 0, 売掛金, (株) 国税商事, 東京都中央区銀座1-1-1, 3000000, (改行)
3, 0, 売掛金, 財務商事(株), 大阪府大阪市中央区大手前2-2-2, 2000000, (改行)
3, 0, 売掛金, (株) 国税産業, 愛知県名古屋市中区秋葉1-1-1, 1000000, (改行)
3, 1, 売掛金, 国税事業部, , 6000000,

(5) 外字の取扱い

JIS第1水準及び第2水準以外の漢字、カナ、記号等（以下「外字等」という。）及び半角文字は、次のとおり取り扱う。

イ 外字等がいわゆる異字体又は旧字体の場合で、それらを統一文字又は新字体に変換できるものは、それぞれの文字に変換する。

〈例〉 「大藏」 ⇒ 「大蔵」 「齊藤」 ⇒ 「斉藤」

ロ 半角文字のカナ、英数字、記号、丸付き数字、カッコ付き外字等は、JIS第1水準及び第2水準の全角文字に変換する。

ハ 人名に使用されている外字等で、変換できない外字等が含まれている場合には、その人名を全てカナで記録する。

ニ 住所又は所在地に使用されている外字等のうち変換できない外字等は、カナで記録する。

(6) 濁点等を含む文字の取扱い

濁点又は半濁点を含む文字については1文字で記録し、濁点「゛」及び半濁点「゜」のみを1文字として記録しない。

〈例〉 正：「ガ」
誤：「カ゛」

(7) 文字数あふれの取扱い

記録する項目について文字数あふれが生じたときは、スペースを含めて「レコードの内容及び留意事項」の「入力文字基準」欄に定める文字数までの内容をそれぞれの項目に記録する。

2 ファイル名についての留意事項

(1) ファイル名の命名規則

ファイル名は「様式ID_バージョン.csv」又は「様式ID_バージョン_任意の文字列.csv」の形式で記録する。

具体的なファイル名は「[ファイル名の一覧](#)」のとおりとする。

なお、ファイル名に任意の文字列を記録する場合には、任意の文字列の前に「_（アンダーバー）」を記録する必要があることに留意する。

(2) ファイル名の文字数

ファイル名の文字数は、全角及び半角を問わず、拡張子「.csv」を含め125文字以内とする。

(3) ファイル名に利用できない文字

ファイル名には、「¥」、「/」、「:」、「*」、「?」、「"」、「<」、「>」、「|」、タブ、改行を使用しない。